

平成28年度 第2回大和市文化芸術振興審議会 会議要旨

1. 日 時 平成28年8月31日（水）午前10時00分～11時40分
2. 場 所 大和市役所 第6会議室
3. 出席状況 委 員 8名（深澤会長、小林委員、古谷田委員、高橋委員、服部委員、伏見委員、星野委員、吉川委員）
事務局 4名（文化スポーツ部長、文化振興課長、文化振興担当2名）
4. 傍聴人 なし
5. 議 題
 - 1 開会
 - 2 会長、職務代理者の選出
 - 3 大和市文化芸術振興条例・文化芸術振興基本計画（第2期）の概要について
 - 4 文化芸術の振興のための表彰事案について
 - 5 その他
 - 6 閉会
6. 会議資料
 - 大和市文化芸術振興条例 逐条解説
 - 大和市文化芸術振興基本計画（第2期）
 - 平成28年度大和市文化芸術顕彰（案）について
 - 文化芸術振興審議会開催スケジュール（案）

【会議要旨】

- 1 開会
- 2 会長、職務代理者の選出
 - 委員の互選により、会長は深澤委員が選出され、職務代理者は伏見委員が指名された。
 - 市から、審議会の公開及び会議録等の公表等について説明し、委員名の公表、会議の公開、傍聴などについて了承された。
 - 会議録については、要点を取りまとめ、公開していくことが確認された。
- 3 大和市文化芸術振興条例・文化芸術振興基本計画（第2期）の概要について
 - 市から、「大和市文化芸術振興条例 逐条解説」、「文化芸術振興基本計画（第2期）」について説明。

委 員：近隣で文化芸術振興条例を制定している自治体はあるのか。

事務局：県内では、神奈川県、川崎市、横須賀市、厚木市、逗子市が制定している。

委 員：文化芸術団体間の横の連携が弱いように感じている。文化芸術振興基本計画〔第2期〕の中で連携を充実させるような内容は明記されているのか。

事務局：現在、さまざまなジャンルの文化芸術団体が加盟する大和市文化芸術連合会の中で、ネットネットワークづくりや情報共有のための活動を充実していこうと検討している。

- 委員：市内にある文化財など、市をPRできるものがまだあるように感じている。新たな文化財や観光資源の掘り起こしについてはどのように考えているのか。
- 事務局：歴史的な文化資源のPRについては、市内の歴史文化施設3施設を中心に活動を展開しているところであるが、市が直接携わるもの以外に市民が自ら掘り起こして活動しているケースがある。市と市民の両方で推進していく必要があると考えている。
- 委員：やまと芸術文化ホールや生涯学習センターの利用料が現在より高くなることや駐車場の駐車台数があまり多くないとの話を聞いたが、実態はどのようになっているのか。
- 事務局：施設が新しくなり、設備も良くなるので、利用料は現在と比較すると高くなる。利用料は、他市の同規模施設を参考に設定したのになっている。駐車場については、60台弱の駐車台数になる予定である。大和駅から至近の施設なので、公共交通機関をご利用いただきたいという考えを持っている。
- 委員：やまと芸術文化ホール等の施設利用料は、他市と比較しても高いものではないと感じる。そのことを市民に積極的にPRしていくべきと考える。今後、文化芸術振興基本計画の進行管理にあたっては、やまと芸術文化ホールにどのくらいの市民が来館したのか、整備されたことにより、どのような効果があったか等をモニタリングしていくことが大切であると感じる。
- 委員：やまと芸術文化ホールの利用料は、近隣市と比較しても安価であった。施設が新しくなることで、大和市の文化芸術の質が上がっていくと考える。
- 委員：本物志向の質の高いイベント等を実施していくべきである。単発的な事業展開では、特に伝統文化の継承は図れないと考える。

4 文化芸術の振興のための表彰事案について

○市から、「平成28年度大和市文化芸術顕彰（案）について」について説明。

― 大和市情報公開条例第7条第3号に該当するため非公開 ―

5 その他

○市から、「文化芸術振興審議会開催スケジュール（案）」について説明。

今年度の開催回数は4回を予定していることを報告。第3回は、10月20日（木）に文化創造拠点の現地視察をする。

○市から、「やまと芸術文化ホール主催事業ラインナップ」、「やまと伝統文化塾」、「YAMATOアートバスツアー」、「YAMATO ART100」について報告。

6 閉会